

平成19年度

**【第3回：市政モニターアンケート】**

**調査結果報告書**



船 橋 市

市長公室 市民の声を聞く課

## 1. 調査の目的

この調査は船橋市の「健康づくり」及び「救急医療」「高齢者福祉」について、広く市民の方々から意識や要望等をお伺いし、市民のニーズを把握、分析することにより、今後の施策に反映することを目的としています。

## 2. 調査方法

- ・調査区域 船橋市全域
- ・調査対象者 市政モニター
- ・モニター数 257人
- ・実施方法 郵送配付/郵送回収
- ・調査期間 平成19年12月10日(月) ~ 12月25日(火)

## 3. アンケートの回収結果

モニター数 257人  
有効回収数 208人 (有効回答率 80.9%)

## 4. 集計にあたって

調査結果の数値は、原則として回答率(%)で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し小数点以下第1位まで表記している。このため、単数回答の合計が100.0%を上下する場合もある。また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい設問(複数回答)では、回答率は100.0%を上回る場合もある。

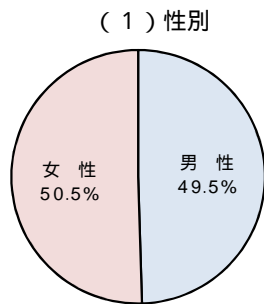
本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化している。

文中の<n>「有効回答数」、<S A>「単数回答」、<M A>「複数回答」を表している。

## 5. 回答者のプロフィール

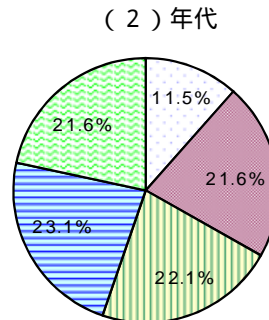
### (1) 性別 n=208

性別	回答数	構成比(%)
男性	103人	49.5%
女性	105人	50.5%



### (2) 年代 n=208

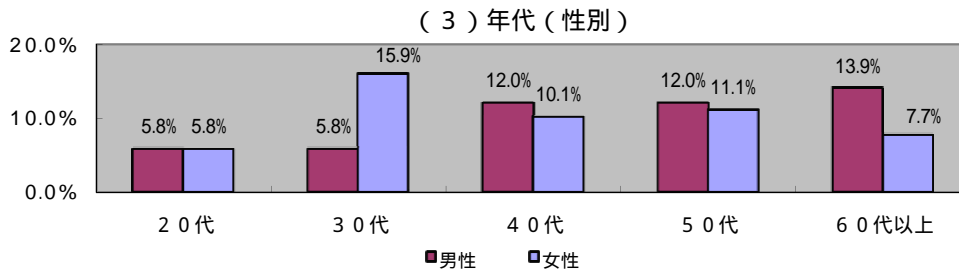
年代	回答数	構成比(%)
20代	24人	11.5%
30代	45人	21.6%
40代	46人	22.1%
50代	48人	23.1%
60代以上	45人	21.6%



□20代 □30代 □40代 □50代 □60代以上

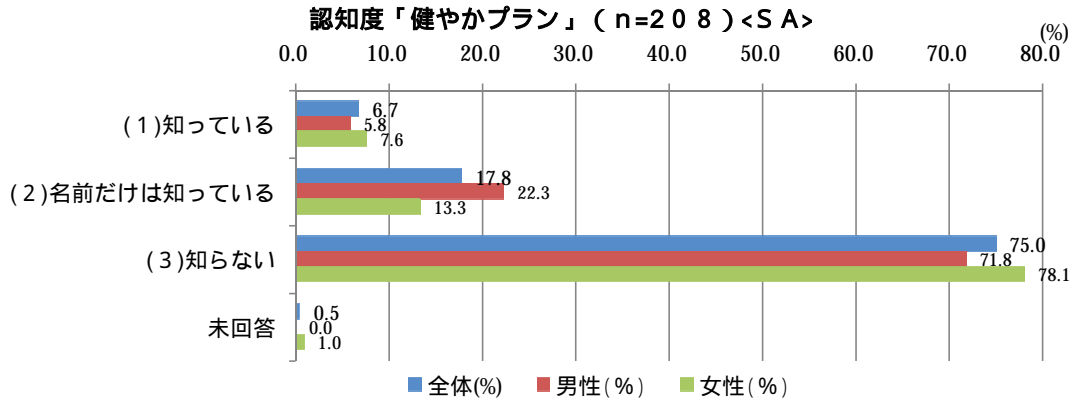
### (3) 年代(性別) n=208

	回答数		構成比(%)	
	男性(人)	女性(人)	男性	女性
20代	12人	12人	5.8%	5.8%
30代	12人	33人	5.8%	15.9%
40代	25人	21人	12.0%	10.1%
50代	25人	23人	12.0%	11.1%
60代以上	29人	16人	13.9%	7.7%

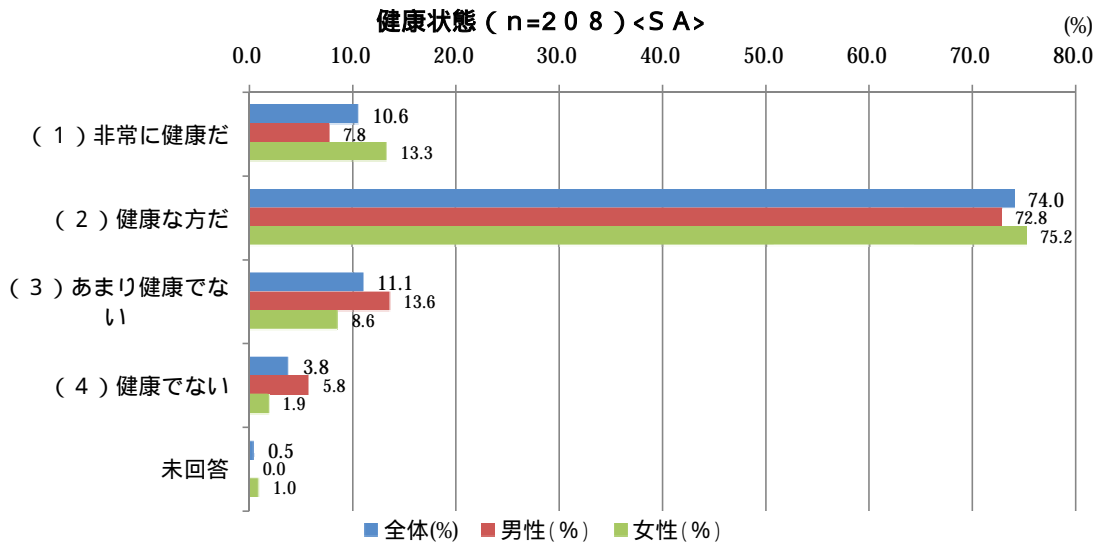


【1.健康づくりについて】

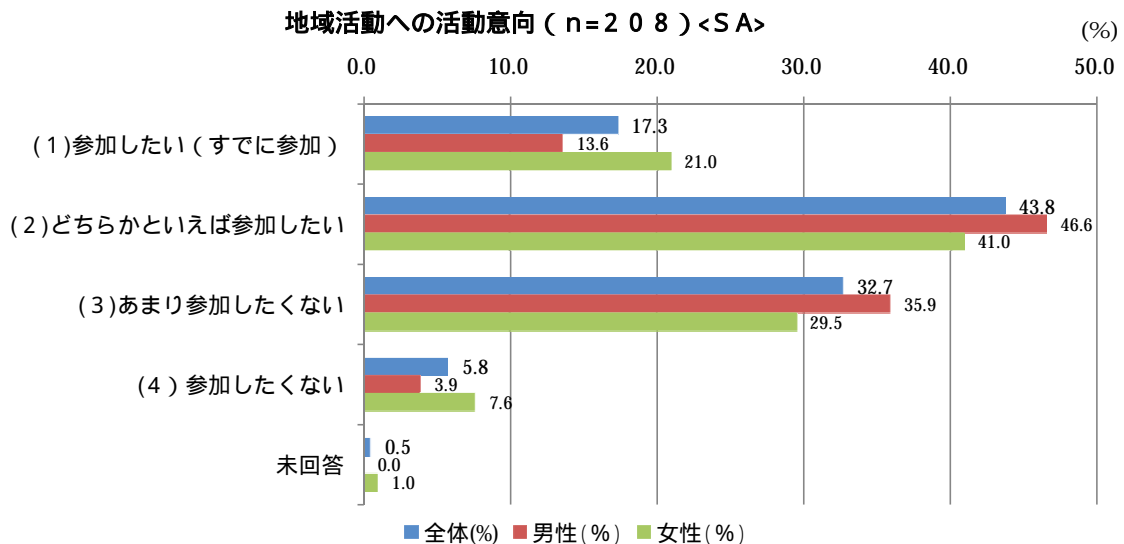
問1 あなたは、平成17年4月にスタートした市民の健康づくりの指針である「ふなばし健やかプラン21～声かけて支えあってまちづくり～」を知っていますか。  
次の中から1つだけ選んでください。



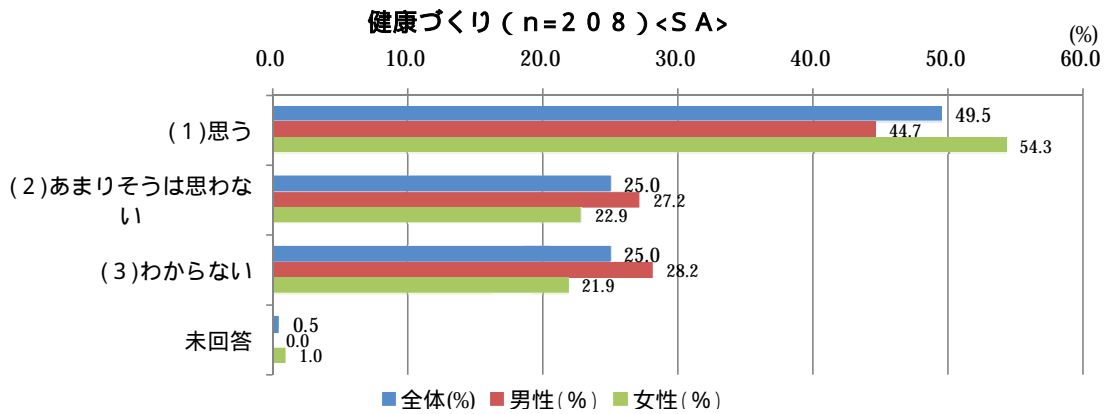
問2 あなたの健康状態は、次のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つ選んでください。



問3 あなたは、地域活動やサークル活動等に主体的に参加したいと思いませんか。  
次の中から1つ選んでください。

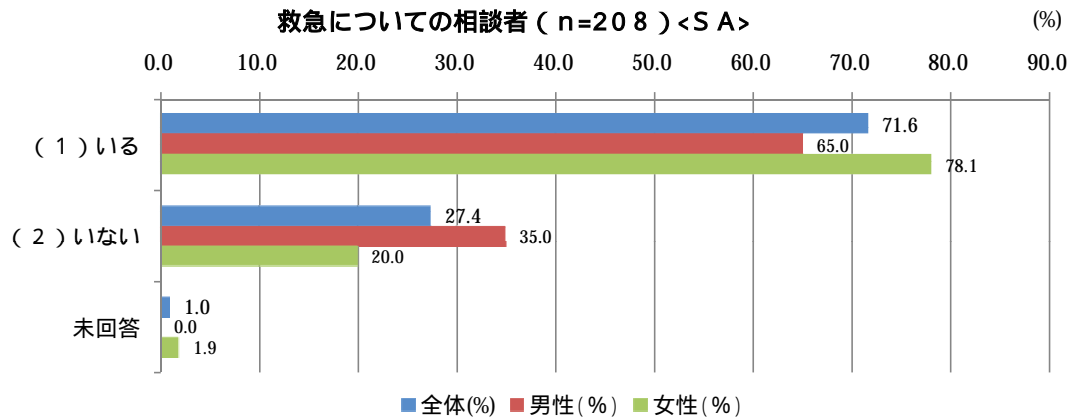


問4．あなたは、地域活動やサークル活動が健康づくりを支えていると思いますか。  
次の中から1つ選んでください。

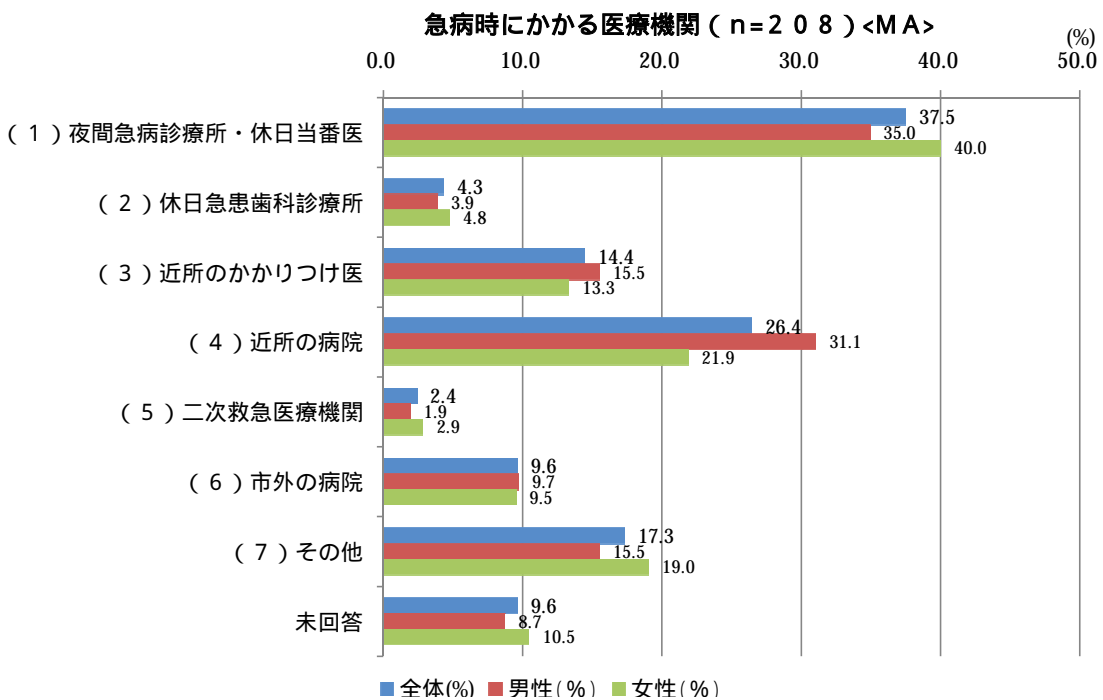


【2. 救急医療について】

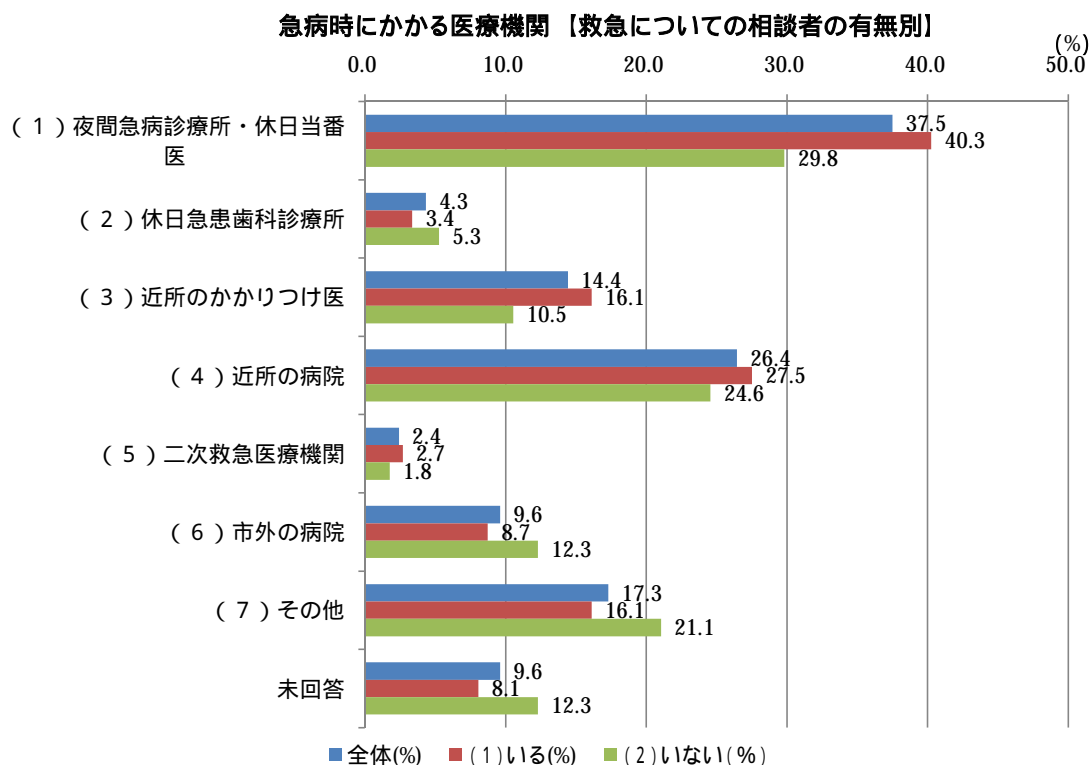
問5．あなたは、急に病気にかかった時に相談できる人はいますか。次の中から1つ選んでください。



問6．あなたは、夜間や休日に急に病気になった際に、かかったことのある医療機関はどこですか。  
次の中からいくつでも選んでください。

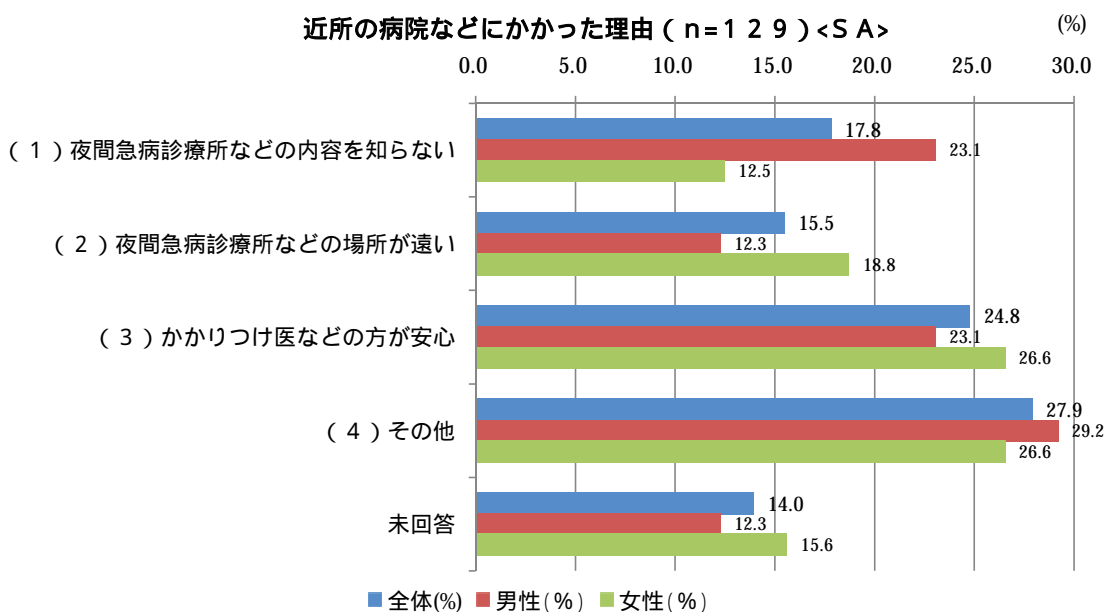


問6【急病時にかかる医療機関】  
【救急についての相談者の有無別】

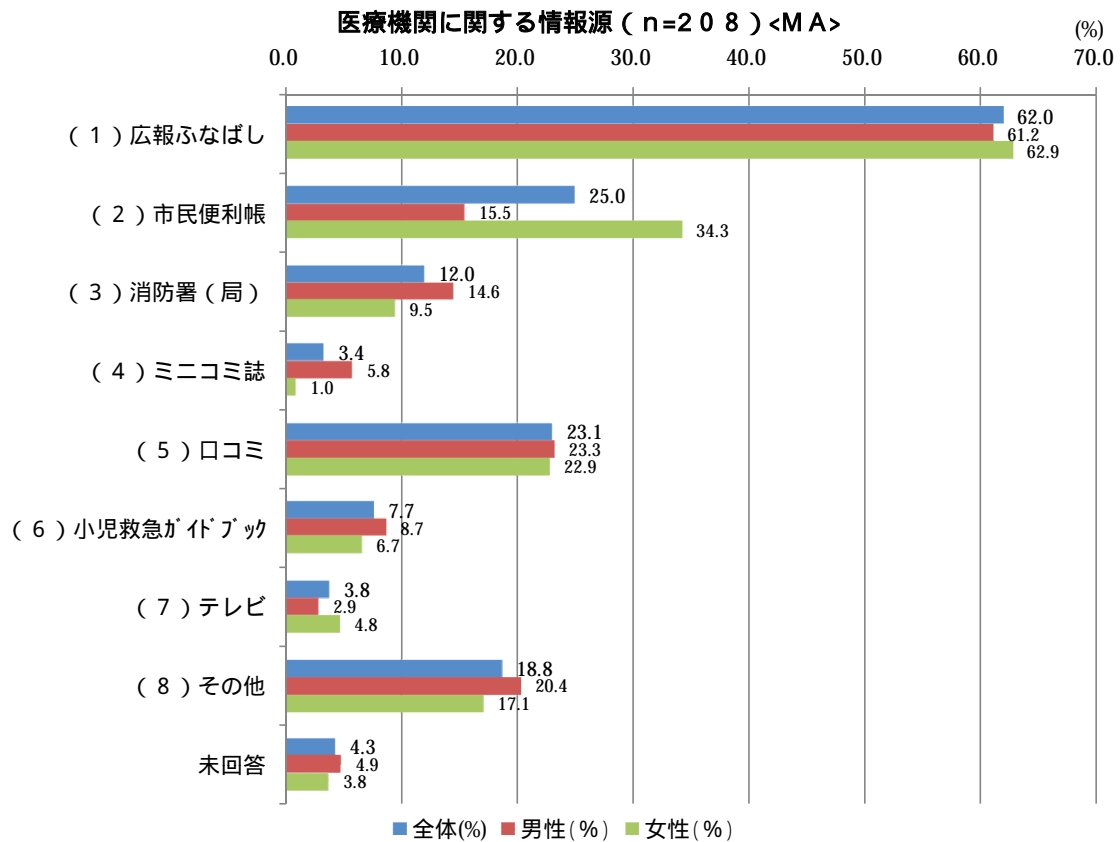


問6の急病時にかかる医療機関を、問5の「救急についての相談者の有無別」で見ると、「(1)夜間急病診療所・休日当番医」では「いる」(40.3%)と回答した方が「いない」(29.8%)と回答した方より10ポイント程度高く、「(6)市外の病院」では、逆に「いない」(12.3%)と回答した方が4ポイント弱高くなっている。

問6-1.【問6で「3」～「7」のいずれかを回答】あなたが、「3」～「7」のいずれかにかかった理由は何ですか。次の中から1つ選んでください。

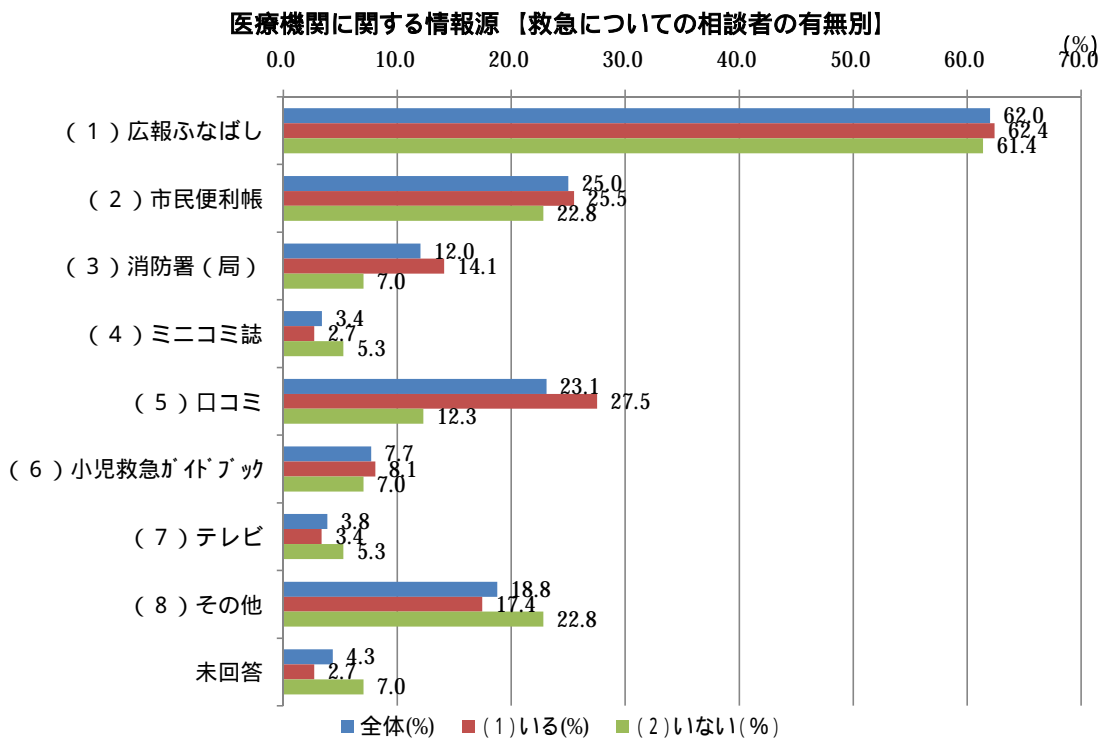


問7. あなたは、救急医療に関する情報をどこから得ていますか。  
次の中からいくつでも選んでください。(複数回答)



「その他」(18.8%)の中では、「インターネット」「ホームページ」などのWebが大半で、そのほかに「新聞」や「デジタル放送」等があげられている。

【救急についての相談者の有無別】



問8．船橋市の救急医療に関して何かご意見がありましたら、回答欄にご記入ください。（記述式）

問8において、「本市の救急医療」について自由記載で聞いたところ、93件の意見が寄せられた。

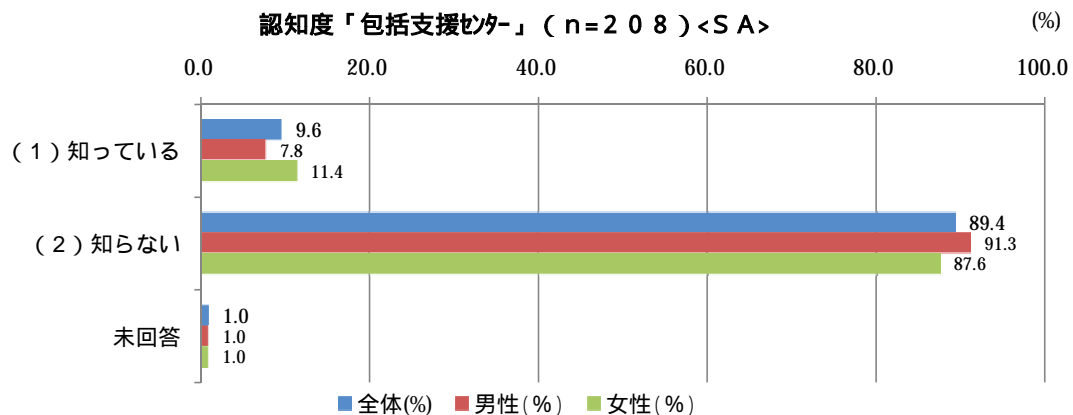
主な意見としては、救急車などの「救急活動について」意見が18件と多く、次いで「本市の救急医療体制の充実などについて」が27件、「夜間休日診療所・休日当番医について」が12件、「医療機関（医療センターを含む）の対応などについて」が10件と続く。

次に、それぞれ主な意見を原文のまま引用した。

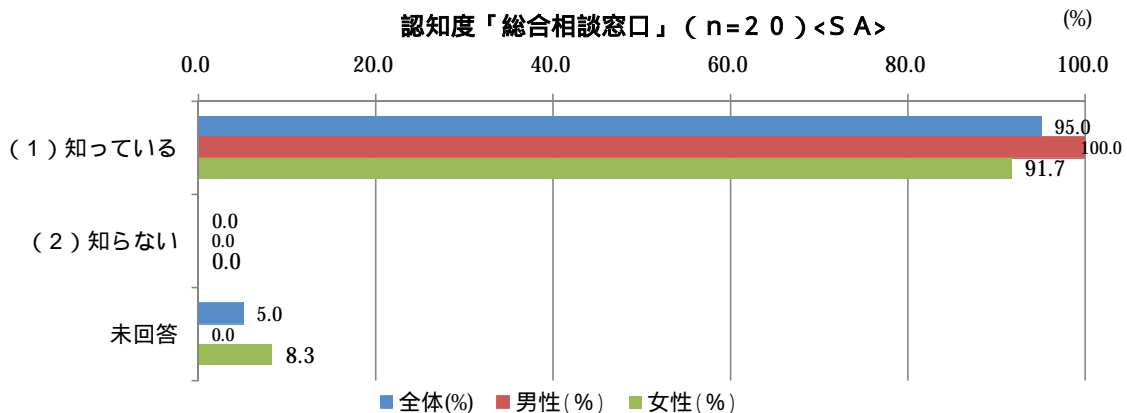
救急を要する者と軽度の者を区別して 男性50代  
 119番にダイヤルしたら的確な医療機関に搬送してほしい 女性50代  
 ドクターカー、医療センターに夫がお世話になり、スタッフの皆様の迅速な処置で助けられました 女性60代  
 夜間の小児科をもっと充実してほしい！ 女性30代  
 夜間等の場合の専門医の不在については何か良い策はないものかと思っています 女性50代  
 救急の際に市民が安心して医療を受ける為には、救急医療体制の整備だけでなく、当該救急医療を実施する医療機関のレベルそのものを上げていただく必要があると考える。 男性20代

【3．高齢者福祉について】

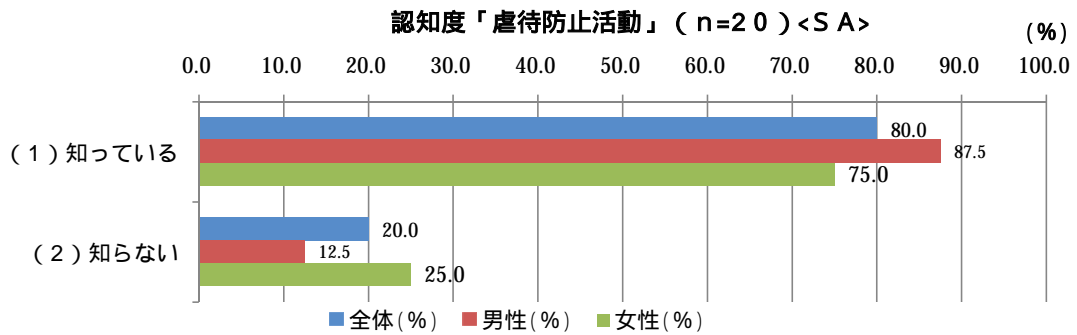
問9．船橋市では地域包括支援センターを5か所設置しております。あなたは、「地域包括支援センター」を知っていますか。次の中から1つ選んでください。



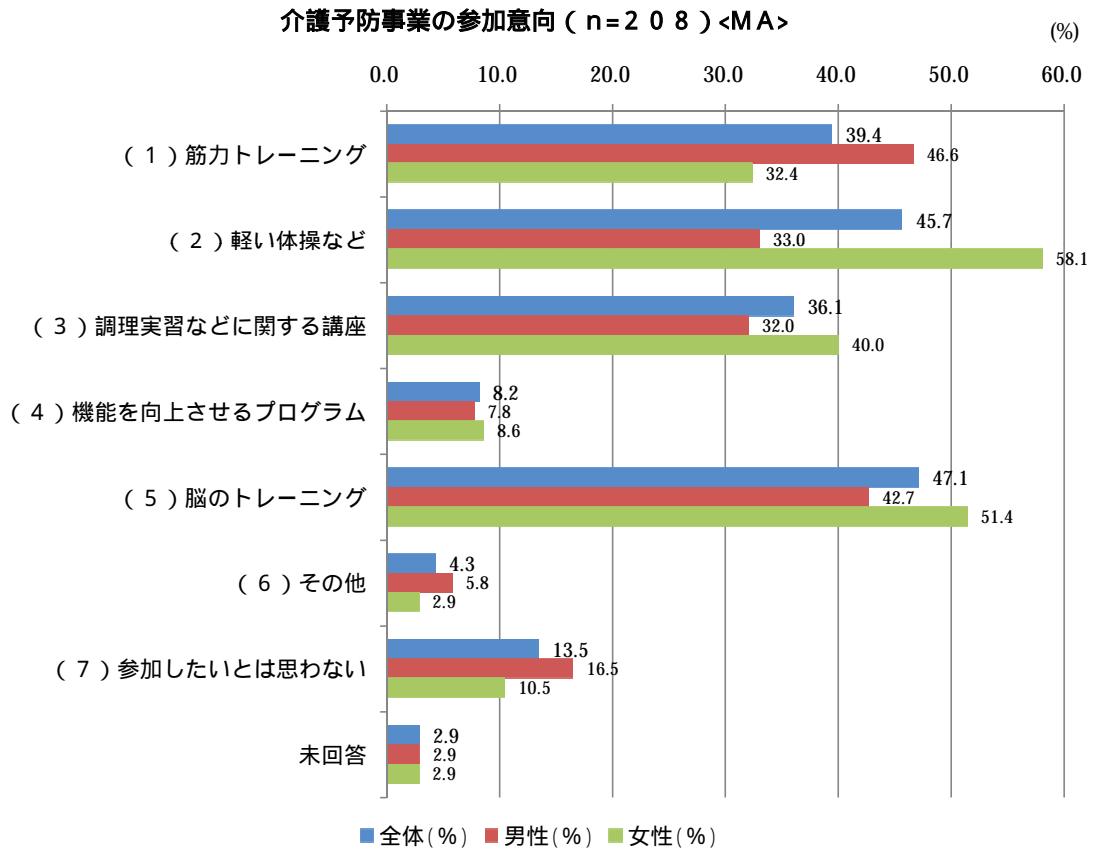
問9-1．【問9で「1．知っている」と回答】あなたは、「地域包括支援センター」が介護や福祉に関する様々なご相談にお応えする、高齢者の方の総合相談窓口であることを知っていますか。次の中から1つ選んでください。



問9-2.【問9で「1.知っている」と回答】あなたは、「地域包括支援センター」で高齢者の方の虐待防止に関する活動を行っていることを知っていますか。次の中から1つ選んでください。

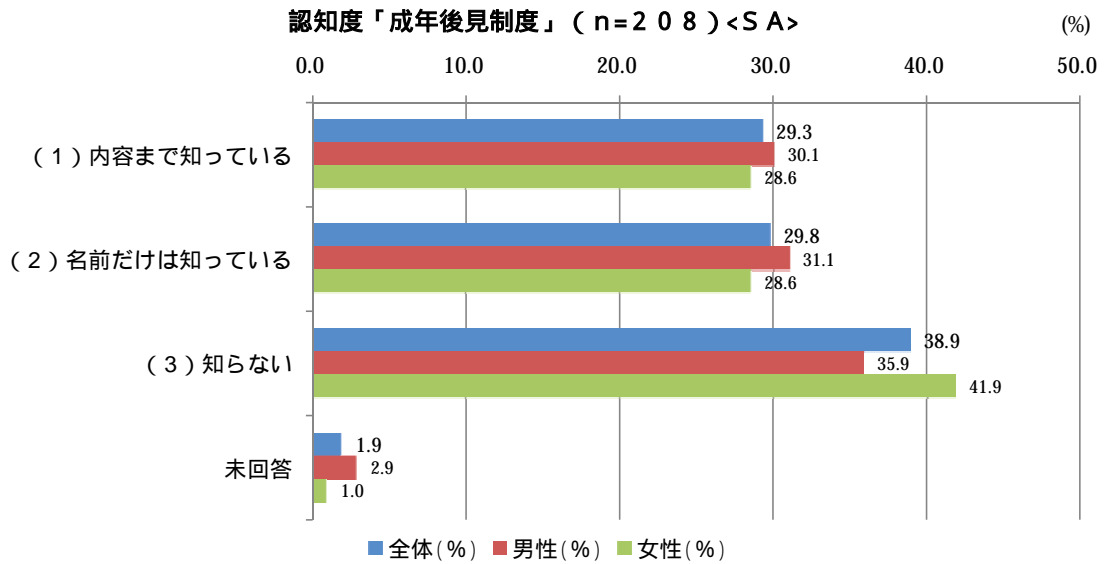


問10. あなたは、介護が必要な状態になることを予防する介護予防事業で参加してみたいものはありますか。次の中からいくつでも選んでください。(複数回答)





問11. あなたは、成年後見制度についてご存じですか。次の中から1つ選んでください。



問11-1. 【問11で「1. 内容まで知っている」と回答】あなたは、この制度を活用(今後活用したい)していますか。次の中から1つだけ選んでください。

